2040年を見据えた高等学校教育改革

－N-E.X.T.ハイスクール構想を活用した高等学校教育改革
改革先導拠点の事業概要－

静岡県教育委員会

N-E.X.T.
ハイスクール
変わる時代に、切り開く力を

Well-Being
SHIZUOKA PREFECTURE
幸福度日本一の
静岡県

2040年を見据えた高等学校教育改革 －静岡県の高等学校教育改革の方向性－

Assignment 静岡県の教育・人材育成を取り巻く課題

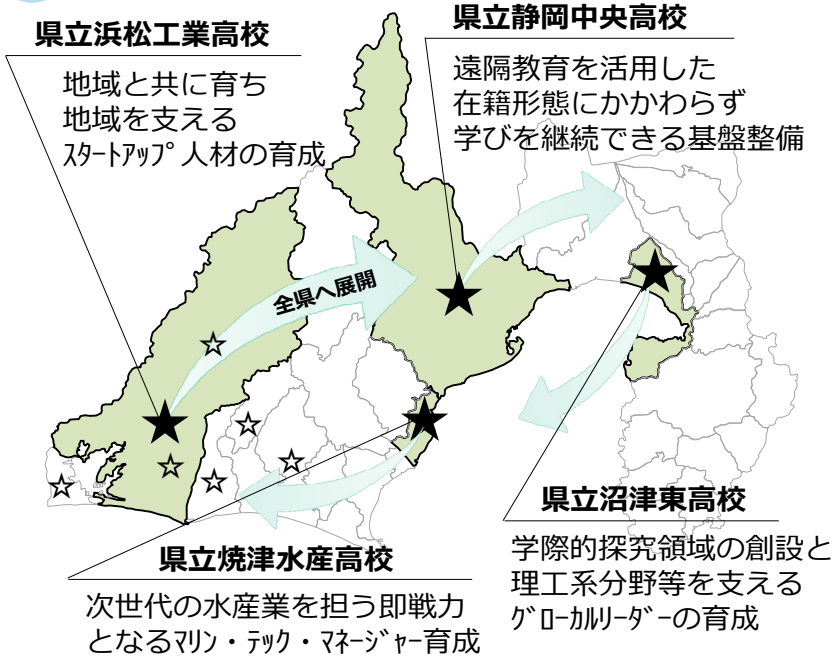
▷ 労働人口減　▷ 理系分野の非製造業での深刻な人不足　▷ 産業構造の変化による即戦力人材の育成　▷ 多様な教育ニーズ

Point1 静岡県の高校教育改革の大きな方向性

方向性	**2040年の変化の激しい時代を見据えた ① ＡＩに代替されない能力を持った人材の育成や個性の伸長 ② 県立高校の役割の再定義と機能強化**		
	静岡県の地域経済の持続的な成長を支えるイノベーション人材の育成		**潜在的な才能開花や多様なニーズ対応**
産業成長戦略	・先端知識や技術を持つ人材の育成 ・スタートアップの創出･連携・波及 ・産業の付加価値向上と地域課題への対応		・女性や外国人等の多様な人材確保と職場環境の整備
産業教育審議会	**2026年3月答申「これからの時代に対応した産業教育のあり方」** ・社会の急激な変化に主体的に対応できる専門的資質・能力の育成 ・県内産業の発展と新産業の創出に貢献できる人材の育成 ・デジタルスキルと豊かな人間性、地域への愛着を持つ人材の育成		
地域協議会	・地域産業を知る機会の創出 ・地域産業の高度化やスマート化	・地域資源を素材とした探究活動 ・地域文化を軸とした文理融合の学び	・遠隔教育を活用した学びの充実 ・学校間連携や単位互換等の検討
静岡県高校教育改革実行計画　※2026年度中に策定			
目指す姿	**実学系教育の充実** 新技術を活用した生産性向上や高付加価値化の実現	**ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｸﾞﾛｰｶﾙﾘｰﾀﾞｰ育成** 文理融合の学びと理系大学進学者の増	**多様なニーズ対応とエンパワーメント** 地域資源や遠隔教育を活用した学び充実
拠点	県立浜松工業高校 県立焼津水産高校	県立沼津東高校	県立静岡中央高校

地域協議会：高校再編による適正規模の確保や地域・企業等との連携等を通じた各高校の機能的・質的改善に関する地区ごとの協議の場

Point2 高校教育改革に係る改革先導拠点



Point3 産業界や関係部局等との連携で実効性を担保

▷ **産業界の代表等で構成される実行計画策定委員会を組織**
実行計画策定と事業の進捗評価を委員会内で実施
［産　業　界］ヤマハ発動機㈱、静岡ガス㈱
［金　融　界］沼津信用金庫
［学識経験者］㈱日本総合研究所、大学コンソーシアム
［知 事 部 局］健康福祉部、経済産業部

▷ 以下のような取組を行うことで域内高校へ成果を普及
・**人事異動を通じた教員循環**による他校への還元
・カリキュラム等の**成果のオープンソース化**
・改革先導拠点の**施設等の開放による成果普及**

【専門高校の機能強化・高度化①】

地域と共に成長し、地域を支えるスタートアップ人材の育成

浜松工業高校

[現状]
- 浜松市は製造業が盛んな地域で世界的大企業の他、中小企業も多数
- 工業高校卒業生の採用ニーズが特に高い地域

[取組内容]
- 地元企業からの課題解決策を製品化する「産学官連携プロジェクト」
- 成果等をピッチ形式で発表できるよう、開放的なラボを設置
- 施設を周辺校にも開放し、起業家等によるスキルアップ研修を実施

＜イメージ＞





●コワーキング・ラボ
▷ 自由な発想を誘発する柔軟なレイアウト、他校生徒、企業等が参加可能なピッチ会場を整備
▷ 試作サイクルを高速化させるため、教室に試作装置（３Dプリンターやレーザー加工機等）を設置

【専門高校の機能強化・高度化②】

次世代水産業を担うマリン・テック・マネージャー育成

焼津水産高校

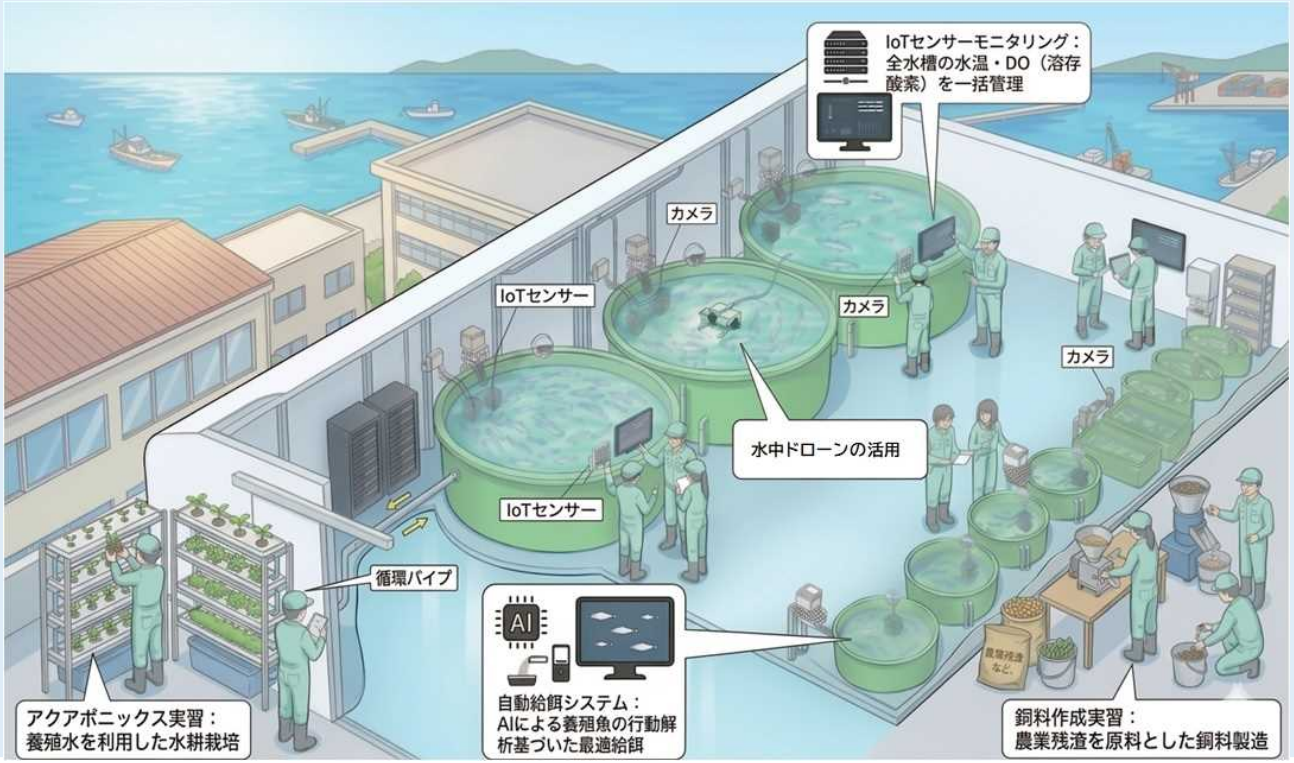
[現状]

・焼津漁港など多くの漁港があり、水産業は重要な地域産業
・デジタル技術やドローンなど先端技術を使いこなし、さらに産業ビジネスとして発展させられる人材の育成が不可欠

[取組内容]

・最新の生産現場と同様の教育環境における即戦力人材・現場革新人材の育成
・サステナブルな未来型養殖モデルの構築
・企業と連携した「生産から食卓まで」をつなぐ地域密着型ビジネス教育

＜イメージ＞



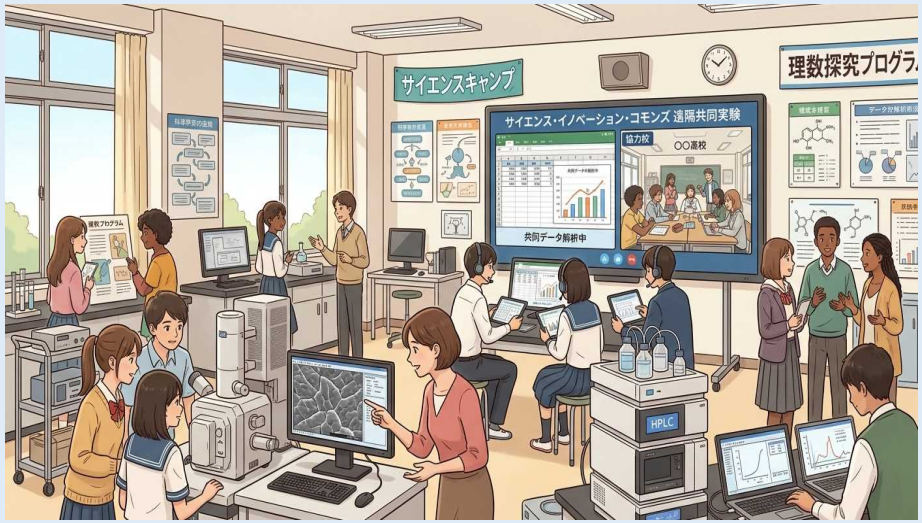
学際的探究領域の創設と理系分野を支えるグローカルリーダーの育成

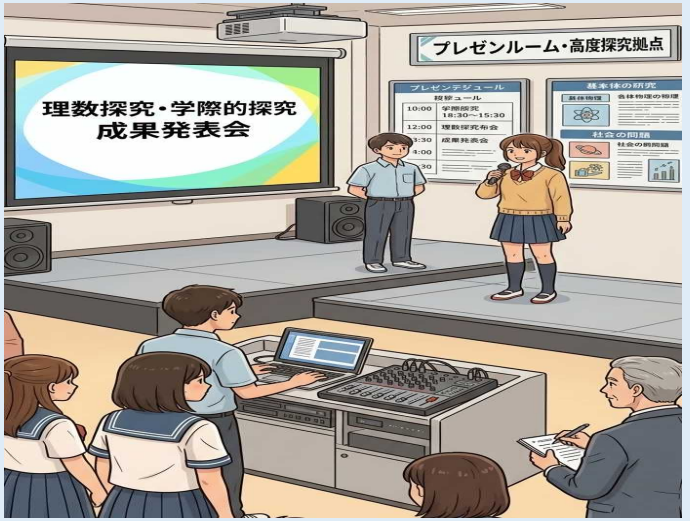
沼津東高校

［現状］
・従来の理数系教育だけでなく、学際的な探究学習等を通じて、人文科学的能力も兼ね備えた人材が必要

［取組内容］
・文理融合の探究領域の創設と科学的エビデンスに基づく思考力の育成
・データに基づく学習を推進するための高度な実験機器等の整備
・令和８年度新たに開始した「理系人材育成事業」と連携し、理系の魅力発信と小中学生からの裾野拡大

＜イメージ＞





●サイエンス・イノベーション・コモンズ（地域と協働した学びの拠点）
▷ 高度な実験機器を備えた実験室を生徒ホールに隣接して配置。文理横断的な探究学習を実施できる探究フロアとして、エリア全体を再構成した上で整備

【地理的アクセス・多様な学びの確保】

遠隔教育を活用した在籍形態にかかわらず学びを継続できる基盤整備

静岡中央高校

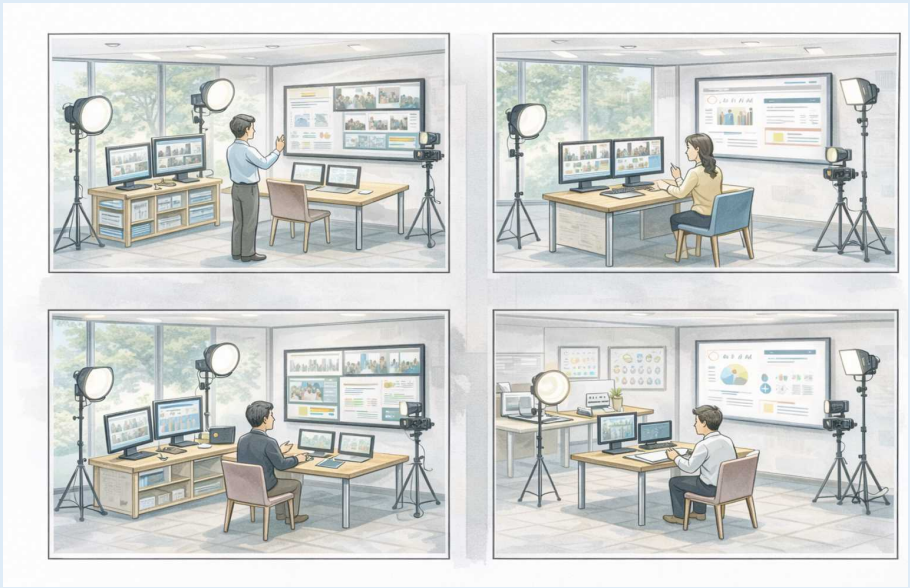
［現状］

・単位制・定時制課程と通信制課程を併置する県内唯一の公立高校であり、多様なニーズに対応する拠点
・通信制における遠隔配信の技術は、過疎地などでの学習保障の手段として有効

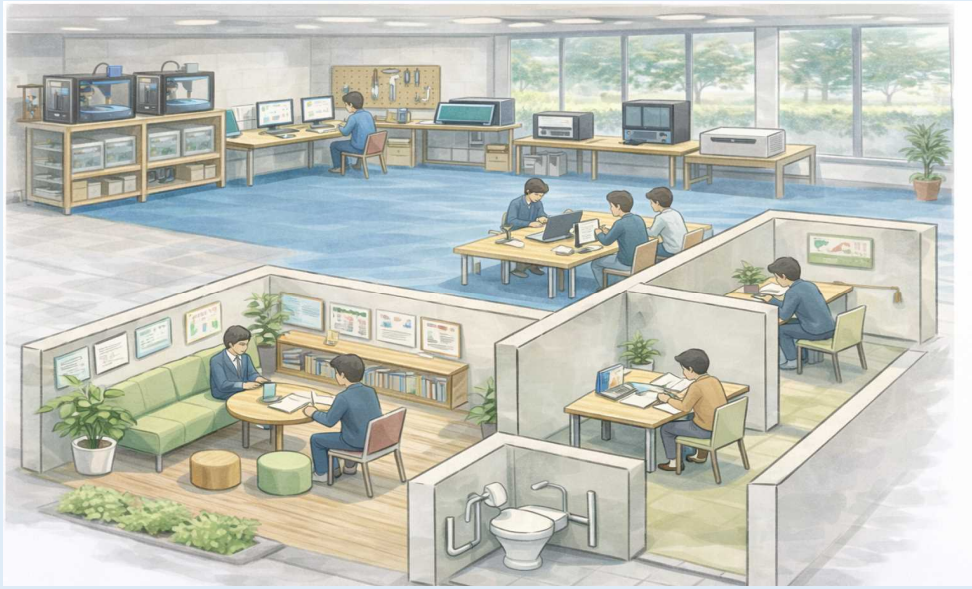
［取組内容］

・遠隔配信により、小規模校、定時・通信制課程等の科目選択の制約の解消
・静岡中央高校内に配信授業の収録機能等も備えた遠隔配信センターを設置
・放課後の「公営塾」や、ものづくりを通じた探究の場であるファブリケーションラボを設置

＜イメージ＞



●遠隔教育配信ルーム
（複数校同時配信対応の拠点）



●公営塾・ファブリケーションラボ
（個別支援・交流等の拠点）